白萩

学校だより「しらはぎ」
３月号
あきる野市立増戸中学校
編集：副校長　宮下　茂樹

未来に向けて

校長　木　下　美　彦

合唱発表会・３年

♪「白い光りの中に 山なみは萌えて
　　遥かな空の果てまでも 君は飛び立つ･･･」

卒業ソングの定番になっている「旅立ちの日に」です。出だしの部分を聴くとゾクッとするのです。１９９１年埼玉県の中学校の先生方によって作られ歌われた合唱曲です。着任した校長先生が作詞し、音楽の先生が作曲しました。卒業生への思いがこの曲に込められています。当時、ちょっと元気よすぎて困ったことが多かったという中学校で、指導にあたった先生方の生徒たちへの希望や未来への期待が想像できるのです。

一年前は臨時休校という三月でした。昨年は予行もなく限られた方々の出席による卒業式でした。学校はこの一年、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を取りながら、諸活動を続けました。この三月も緊急事態宣言の再延長の中、感染防止策を取りながら、まず第三学年の合唱発表会は１５日（月）に体育館で開催しました。進路先を決定した三年生徒にとって三年間の思いを込めた会になったことと思います。第一・二年生は２２日（月）に実施します。各学年の実行委員が自覚をもって取り組んでいる姿は頼もしく感じます。

感染状況を報道で確認する毎日、年間計画表を眺め変更の可能性を探ることも度々でした。その時々の機会で関係者の皆様には、大変なご心配をお掛けし、ご協力をいただきました。

全校での学校行事に様々な制限がかかりましたが、卒業式の予行では準備する第二学年の生徒は卒業生の姿をしっかりと記憶していると思います。互いの学年を見る機会が極端に少なくなりましたが、大人になったこの世代の中学生が、いずれあの増中で過ごしたことを･･･と語り合えることを期待しています。

冒頭の曲の後半に「いま 別れのとき　飛び立とう 未来信じて　弾む若い力信じて　このひろい　このひろい 大空に」というフレーズがあります。小中一貫教育のその先の未来を信じて、卒業・進級してほしいと思います。この一年間、本校の教育活動にご理解ご協力いただいた保護者、地域の方々に感謝いたします。ありがとうございました。

パート練習

予行

ショート避難訓練　３・１１